

事業者向け

児童発達支援/放課後等デイサービス自己評価表

2022sakae

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			広いスペースがあり、運動療育に適している
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をして いる場合は基準を満たしているか）	○			適切に配置をしており、基準を満たしている
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか		○		指定基準よりバリアフリー対象施設ではないが、事業所は2 階にあるため、階段に手すりを設置している。部屋と部屋の 間に多少の凹凸がある為、利用者へ小まめな声掛けとともに 気になる箇所へ職員配置をしている
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収 材の取付・階段手摺など）	○			教室内の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る、床に クッションマットの設置、ロッカーや靴箱の角に コーナガードを設置している
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設 定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員皆でこまめに相談し、療育を進めている
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか	○			実施している。保護者や地域の皆様からのご意 見を受け止め、支援に繋げて行けるようにして いる
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	○			実施している
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			リモートで座学研修や運動研修を毎月取り入 れ、レポートの提出をしている。また、その内 容を職員と共有している
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支 援計画を作成しているか	○			利用者の様子を把握しつつ、利用者と保護者の ニーズに寄り添った個別支援計画作成をしてい る
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○			契約時に使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その日の利用者の様子、特性等を鑑みて立案を行っ ている。また、利用者の様子に合わせたプログラム を職員全員で週ごとに立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫して いるか	○			本部指導の月毎の支援内容を基軸に利用者のニーズも取り入 れている。また、定期的にプログラムを変更し、利用者が積 極的に参加できるように工夫をしている
	13	活動場面ごとに課題を決め、設定して支援して いるか	○			全体の課題だけでなく、個別の課題も設定し、 支援している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせる個別支援計画を作成している か	○			日々の利用者の様子を職員と共有しながら、個 別活動や集団活動を組み合わせ作成している
	15	支援開所前には職員間で打合せをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	○			日々申し送りを行い、支援している
	16	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その 日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有 しているか	○			利用者の様子やその日の変化などを職員間で共 有し、次回の療育へ繋げている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	○			学校や保護者からの話も含め記録をとり、職員 間で共有し、改善・支援に努めている
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の 見直しの必要性を判断しているか	○			開所して間もないため、現状は数名の個別支援計画 見直しをしたが、今後も定期的に利用者の変化や保 護者のニーズに合わせて見直しする
	19	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や 支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			常勤職員は運動指導員資格を取得済。運動支援 方法を統一し、日々支援している
	20	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工 夫しているか？	○			個別支援計画やその日の利用者の状況に合わせ て支援している

関係機関や保護者との連携	21	相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			コロナ禍のため、担当者会議はないが、管理者や児童発達管理責任者を中心とし、地域の保健師や相談支援員と連絡を取り合っている
	22	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に利用者の状況を共有し、連絡調整をしている
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在、該当なし
	24	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	○			現在では常備薬利用者はいないが、与薬がある際は必ず保護者に投薬願書へ記載していただき、確認をとる
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者の確認を得てから、送迎時に情報共有や相互理解に努めている
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				現在までは該当なし
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			地域の自立支援協議会に参加。各専門機関と連携している。積極的に助言をいただき、研修がある際は参加している
	28	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			栄町自立支援協議会へ参加し、情報共有をしている
	29	連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○			連絡帳は、何かあった際のツールとして使用し、活動内容や様子に関しては、ブログや送迎時に説明している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳を始め、送迎時に利用者の様子を保護者へ伝え合い、共通理解できるよう努めている
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		必要に応じて面談をし、自宅での利用者の支援方法を幾つか知らせているが、現時点で公共機関でのペアレントトレーニングを進めていない
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に資料を用いて説明している
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			こまめに利用者の様子を保護者へ伺い、助言や必要に応じて支援方法を提示している
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談のポスターの教室内掲示や、契約時の資料提供、口頭での説明をしている
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のレターの他、活動概要や行事予定は利用予定表を通してお知らせし、日々の活動はブログで発信している
	36	個人情報に十分注意しているか	○			利用者と同意書を取り交わし、ブログへ掲載する写真の取り扱い、保護者との会話の取り扱いなど、十分に注意している
	37	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	○			契約時に同意書にサインしていただき、保護者から同意を得ている
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード・写真カード・サインを用いて意思の疎通を計っている
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在、コロナ禍のため実施していない

非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを設置し、職員や保護者が閲覧できるようにしており、周知に努めている
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防への届出を年2回行っている。その他の月には避難訓練を行い、災害への意識が薄れないようにしている
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人での研修を年1回、その他必要な時間を確保し、虐待防止研修を小まめに行い、職員間で共有している
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、個別支援計画に記載しているか		○		現在では身体拘束の事例がなく、計画を作成する利用者がいないが、身体拘束時の対応方法については共有済み
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーがある利用者については、医師の診断をもとに保護者と相談しながら、対応方法を決定している
	45	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	○			発生時の記録を作成し、全職員で共有している。月末には、全事業所で共有をしている